

第2回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会会議録

- 日時 平成29年5月26日（金）午後1時
- 場所 遠軽町役場 3階 第3会議室
- 出席者 別紙のとおり
- 会議内容

1 開会

進行：横田部会長

2 議題

説明：地域拠点施設準備室今井

（1）諸室の配置構成・規模の検討について

説明要旨
<p>（事務局）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 議題に入る前に、（仮称）えんがる町民センター建設に伴うアンケート調査の集計結果（H29.5.26時点）を報告する。町内の58の社会教育団体からアンケートを取ったものの途中経過であり、内容としては主な活動場所や活動日数、曜日、時間帯などの問1～9までの調査となっている。現在、福祉センターを利用していない団体でも、町民センターを利用したいという意見や、料金に応じて利用を検討するといった意見があった。すべての回答がそろった段階で改めてお示ししたい。・ 町内公共施設で行われている主な行事等については、平成25～27年度の実績についてまとめたもので、第2回検討協議会でお示ししているが、①メインホール、②小ホール、③リハーサル室、④会議室・研修室の規模を縮小した中で、抽出欄を修正している。・ 利用目的については、利用予定人数が1000人となっているNHKのど自慢の開催は、メインホールでの開催は難しいと判断される。その他のイベントについても、小ホールの利用が想定されるものをまとめている。裏面には、小ホールだけでは対応できないものについても、まとめている。こういったものを踏まえて規模を考えていきたい。・ 諸室の配置構成・規模の検討・確定にむけてについて、用途・与条件・要望事項や机・席数・想定人数など、土別市文化センター、名寄市民ホール、斜里町教育文化会館とそれぞれ比較しながら、未確定事項・検討事項について協議していく。 <p>（コンサルタント）</p> <ul style="list-style-type: none">・ まずは、リハーサル室について、200㎡（60.5坪）、天井高4.5mを想定しているが、他施設に比べて大きめとなっている。吹奏楽の演奏を想定しているが、パート練習なのか全体練習なのか、発表会などの客の動線の確保、最大の利用者数などについて決めていきたい。

【意見】

発言者	内容
横田部会長	リハーサル室は、吹奏楽ではパート練習で使うことになるのでしょうか。
高橋委員	全体で使うことはないと思います。本番前の音出しやチューニングくらいで、そこで練習はしないと思います。発表会などで大ホールを使っている間

	はリハーサル室も専有することになるので、小ホールの利用が良いと思います。
コンサル	小ホールはそこそこ大きな部屋になるので、練習など頻繁に使うことを考えればリハーサル室が有効であると考えており、使いやすい部屋を目指しています。
アドバイザー	リハーサル室は地域の講演会などでの利用が想定されます。また、町の映画館がないところでは、小ホールやリハーサル室を利用した映画会、高齢者を対象とした健康体操、展示会なども考えられます。 それから、ダンスや舞踊のためには全面の鏡張りの壁が必要となり、バー（固定または移動式）の設置も求められます。 斜里は変形で少々使いづらいということもあり、シンプルな四角の部屋が使い勝手が良いのではないのでしょうか。
高橋委員	リハーサル室の場所はどこになるのでしょうか。湧別のホールでは、リハーサル室を使っている間は大ホールが使えないということがあります。
コンサル	そういうことはありません。倉庫などを間に挟んでおり、音が伝わらないように配慮しています。
事務局	二重ガラスは防音ですよ。それから、外側から中の活動が見えるということでしょうか。
コンサル	防音となります。また、カーテンをすることも可能です。
鈴木代理	太鼓でも鏡はあると良いと思います。
事務局	太鼓も演舞なので、必要ですね。
アドバイザー	中には練習は見られたくないという人もいますので、配慮は必要だと思います。
横田部会長	ずっとカーテンをした状態だとガラスにする意味がなくなってしまうのではないのでしょうか。
コンサル	シャットダウンするというのではなく、プライバシーは確保しつつ、お互いが見えることで、演者と見る側が共存して交わるようなイメージを持っています。
アドバイザー	リハーサル室でも講演をするのであれば、バーを吊って照明や看板などが設置できることが望ましいと思います。そうすれば使用頻度が高まってくるのではないのでしょうか。調光できる照明や音響設備など、リハーサルもできて本番もできるといった環境が良いと思います。
コンサル	リハーサル室も小ホールも、+αの部分を絞っていかねばなりません。しかし、今日決めるのではなく、意見を出してもらって絞っていくといったイメージかと思います。
横田部会長	200㎡というのは結構大きいですよ。
コンサル	この資料では各室の面積が出ていますが、これを足すと5630㎡であり、計画より130㎡オーバーしている状態です。
高橋委員	打楽器を保管するスペースはあるのでしょうか。大道具庫に入れることをイメージしていました。

コンサル	大ホールのステージとリハーサル室の間の用具庫を想定していました。どれくらい入れるのかという問題があります。
高橋委員	この半分くらいの広さがあれば大丈夫だと思います。
鈴木代理	太鼓も棚などの保管スペースがあるとありがたいです。大きいもので直径が120cmあり、台も含めると2m以上になりますので、そういったスペースを要望したいと思います。
伊藤委員	練習場は使わなくなるのですか。
鈴木代理	使わない予定です。市民センターに太鼓を保管させてもらいたいと思っています。
伊藤委員	太鼓の保管場所は計算に入れていかなければならないですね。
事務局	そういったことも含めてプランを考えています。要望として出ていた部分です。
高桑委員	リハーサル室はここまでの面積が必要なのでしょうか。舞台はありませんよね。
コンサル	面積は壁の厚みなどもあり、もう少し小さくなります。
アドバイザー	リハーサル室は、大ホールの舞台と同じ程度の大きさが必要であり、大ホールを借りなくても同じ大きさで練習ができるというものです。
事務局	メインホールの面積と比例するという事ですね。
コンサル	吹奏楽で想定している音響反射板の点線部分の面積を反映しています。
事務局	吹奏楽で利用しないのであれば、そんなに大きさは必要ないのかもしれませんが。
高橋委員	吹奏楽では響きを聞くので、練習でも大ホールや小さいバンドでは小ホールを使うと思います。
アドバイザー	小さくない方が良いと思います。
横田部会長	多用途を考えた時、ある程度の大きさがあった方が良いということですね。
コンサル	K i t a r aなどでもそうですが、リハーサル室の使用料は安いということで、使用されている方はダントツで多いようです。管理部会と調整しながら進めていくと良いと思います。 小ホールをたくさん使うという大きな方針が出れば、リハーサル室の縮小も考えられます。
横田部会長	リハーサル室も防音なのでしょうか。
コンサル	色々な使い方をするので吸音はしますが、防音ではありません。 小ホールはどういう使い方をするのかが、次の議題となります。 また、音楽に関わるものは大ホールを見込んでいましたが、人数によって振り分けをすると大ホールの稼働率が下がるという問題があります。逆に小ホールではなく大ホールで行うものも検討しなければなりません。 パーティーや講演会、映画会などは小ホールで行うこととし、多目的・多用途の利用を想定します。 今回の表は実際に行っているものについてまとめてありますが、このほか

	の+αの話を進めていかなければなりません。
アドバイザー	今までなかったものを生み出していくことが、新しい劇場をつくる大きな意味になると思います。それをどんどん考えて、町民に喜ばれるものにしていくことが大切です。新しい人形劇のチームや演劇のチームを作って、小ホールを使って活動をしていくといったことが考えられます。
コンサル	名寄は多用途でつくっていますが、ロック系のイベントが多いという特色があります。遠軽は吹奏楽が強いということもありますが、吹奏楽にどう+αを考えていくのかということが重要です。
横田部会長	名寄も開館以降、予想していなかった新しいものが生まれたということもあるようなので、考えていかなければなりません。
アドバイザー	つくる過程の中で、地域プロデューサーという人達が必ず出てきます。その人達の活動をみんなで応援して、活性化していくことが大切です。名寄はFM局が運営していることもあり、音楽とのつながりが強くなっています。斜里では今までなかった演劇やバレエの団体ができて、新しい文化が始まりました。
コンサル	小ホールについては、現福祉センターのホールと同程度の規模とする、と記載していますが、実質、福祉センターよりも小さいものとなっており、座席数は240席、天井高は7mとしています。また、先ほども申し上げた通り、その他の使い方を考える必要があります。 舞台については可動式で、椅子についても可動式（スタッキング）を想定しています。椅子の利用時は並べなければなりませんし、15年程度での補修が必要となり、その費用は1千万円単位となることが想定され、毎年のメンテナンスも必要となります。
事務局	ステージは昇降式で、椅子は並べる形ですね。ステージの昇降のメンテナンスは大変ではないでしょうか。
コンサル	後ほど調べます。
事務局	ステージはあった方が良くと思いますが、後からお金がかかるのはどうなのでしょう。
コンサル	試算して、お示ししたいと思います。
アドバイザー	奥行きが小さいのであれば、作る意味がないと思います。舞台を昇降式にするのか、客席を出す方が良いのか、どちらにしてもお金はかかります。照明は必ず必要になりますが、もう少し詰めていかないと詳細はできてきません。 最近では「置きステージ」というものもあり、どこにでも持って行けて、例えばホワイエでコンサートをしたり、丸瀬布に持って行ってステージをつくるということもでき、そういった移動用の仮設ステージも考えられます。
伊藤委員	ステージの大きさはどれくらいありますか。
コンサル	奥行き6m、幅9m、舞台袖両側3mずつとなっています。
事務局	福祉センターのステージと同じくらいだと思います。
アドバイザー	そこに綱元と呼ばれる部分が設置されますので、下手側に50cm程度の

	スペースが必要となります。
高桑委員	ステージにはお金がかかるということでしたが、固定か仮設も検討しなければなりません。
アドバイザー	仮設の場合、置き場所を考えなくてはなりません。今のところ倉庫がすごく少ないと思うので、机やパネルなど、後からどんどん入れるものが出てくる可能性があり、きちんと検討していく必要があります。
高橋委員	ステージは固定ではダメなのでしょうか。ラウンジと一体的に利用することで人数の調整ができるので、ずっとステージがある状態でも良いのではないのでしょうか。その方がコストがかからないと思います。
アドバイザー	札幌のポルトホールは可動式の椅子で、ステージは平場です。そういった劇場もあります。
本間委員	チャリティやビアパーティーを開催するには舞台は必要だと思います。500人くらい入ります。
横田部会長	キャパを超える場合はラウンジの一体利用となりますね。
コンサル	どちらにしても舞台は必要ですよ。小ホールで舞台を横向きで使いたい場合など、移動式の舞台が考えられますし、そういったことがないのであれば、固定でも良いと思います。どちらかで整理しなければなりません。
秋田委員	移動式にするとなれば、倉庫が必要になりますね。
コンサル	そうですね。また、展示会などの際は舞台はない方が良いと思われれます。一度、調べてそれぞれコスト等ご提示いたします。 今のところ、席数は240席を想定していますが、その点についてはいかがでしょうか。
アドバイザー	ちょうど良い大きさだと思います。
コンサル	小ホールでの映画鑑賞についてはいかがでしょうか。
事務局	No.72で180人程度の規模で映画上演会が行われており、小ホールの利用が想定されます。
アドバイザー	近年、映写機自体がなくなってきており、ブルーレイやDVDの映像をプロジェクターで流すのが望ましいと思います。東映や松竹の懐かしの映画が人気で、高齢者に喜ばれます。大ホールより小ホールが規模的に向いていると思います。
伊藤委員	昔のようにカーボンを焚いて、ということはないですね。
アドバイザー	そうですね。ホール全体として防火管理者は必要となります。
コンサル	福祉センター機能としては、面積の関係で青少年集会室を削りましたが、会議室を青少年集会室にするという考え方もあると思います。また、ラウンジ周りの使い方も含めて考えなければなりません。
横田部会長	具体的に青少年集会室はどのような利用が想定されますか。
コンサル	例えば放課後に宿題をやったり、日曜日に勉強をしたり、本を貸し出してホワイエで読んだりといった利用を想定しています。メインホールを使わない時はホワイエは空いていますので、ホワイエを学習室にするといった考え方もあると思います。

アドバイザー	最近、幼児プレイルームということで、小さな子どもが遊べる木のプールや小さなすべり台などがある施設が増えています。これがすごく必要な時代になっていて、加えて児童プレイルームということで、小学生が遊べるスペースも求められます。閉め切るのではなく、そういったところを常に開放して中高生が来た時は勉強で利用したり、常に人が寄ってくる場所であることが理想的だと思います。
横田部会長	ホワイエに机や椅子があれば、JRを待つ高校生の利用が考えられます。待ち時間が結構あって持て余してしまい、行くところがないというのが現状で、そういった場所があれば本を読んだり勉強したり、友達で集まったり、駅に近いということもあって便利だと思います。
秋田委員	JRはだんだん不便になってきています。
横田部会長	バスも丸瀬布までですね。
高桑委員	高校生は図書館を利用していますね。しかし、図書館ということもあり、あまりおしゃべりはできませんので、気楽に集えるところがあると良いと思います。大人の方でも休憩したり、利用者はいると思います。
コンサル	カフェの運営について、誰がやるのかを含めて考えていかなければなりません。
横田部会長	催しがあれば良いですが、通常時の入込はあまり期待できません。名寄はイベント時に持ち込んで売ったりしているようです。
コンサル	町の活性化のためにもやってほしいですが、難しい部分です。
鈴木代理	都会ではマクドナルドなどがありますが、遠軽にはなく、やはり人が入らず経営が難しいのでしょうか。あったら良いなと思いますし、高校生などが入るのではないのでしょうか。
横田部会長	実際に商売が成り立つかどうかですよね。
秋田委員	ふぁーらいとの例もありますし、難しいかもしれません。
アドバイザー	カフェを始めても、採算が取れず1年くらいで閉店してしまう例が、何件かありました。
秋田委員	自販機コーナーを設置するという方法もあるのではないのでしょうか。今は色々な販売機があります。
事務局	北見バスのターミナルに自販機コーナーがあり、子どもたちが集まっていて、売り上げが伸びているようです。
アドバイザー	砂川では、イベント時に地域の障がい者施設で運営しているパン屋さんが来て、パンやコーヒーの販売をしています。お互いに良い関係でやっているようです。その場で調理はせず持ち込んだものを販売しているため、保健所等の届出は必要ありません。 また、自販機はかなりの収入減になるようです。
コンサル	託児室については、お母さん方がサークル活動などを行っている間に子どもを預けるといった利用を想定していますが、これについての意見をいただきたいと思います。
横田部会長	常にオープンしているわけではないですよね。

コンサル	常にではありません。
事務局	名寄は託児室はありませんが、イベント時に保育士の派遣事業を行っているそうです。そのための部屋は確保されているとのこと。
コンサル	場所さえあれば、そういった利用も可能です。
事務局	オムツ替えや授乳などにも充てられます。お湯を沸かせる小さなキッチンなどがあるといいと思います。
コンサル	持込図書保管庫についてはいかがでしょうか。
横田部会長	図書館から本を借りてきて、それを自由に閲覧させるということでしょうか。
コンサル	それは難しいと思うので、吹奏楽や演劇の関連本などを専用の棚に並べるような形を想定しています。ホワイエの有効活用が一番の目的となります。ただし、コンサートの際は片づける必要があると思います。
高桑委員	実際どれだけの利用があるでしょうか。関連本だけであればあまり見られないし、中途半端になってしまうのではないのでしょうか。
コンサル	ホワイエの使い方のアイディアということで、他にも意見が出てくればと良いと思います。最近はホワイエの図書館利用も流行っているということもあつての紹介でした。
事務局	諸室条件シートについては、4Pの管理諸室までで区切り、次回、2階を検討することといたします。 大ホールの客席検討図について、前回からの変更箇所について説明します。
コンサル	今回の図面では、立見の見直しをしたこと、トイレの個数の算定について反映されています。 大ホール約700人、小ホール約300人を想定しており、レベルに応じたトイレの個数の算定について資料を添付しています。 車椅子用のトイレは両サイドに2つずつ設けており、オムツ替えも可能です。
事務局	男子用と女子用はそれぞれサイドに寄せるのが、主流なのでしょうか。どの位置に座るかわからないので、両サイドにあった方が良いのではないのでしょうか。
コンサル	分散させるのは、比較的少ないと思います。
アドバイザー	公演の休憩中、女子トイレには列ができます。入口と出口を別にすることで、混雑が解消されます。JRシアターはトイレの数は少ないですが、そのようなつくりのため、スムーズに人が流れます。新しいところはそのような形が多いです。
コンサル	前回からの宿題の部分ではありますが、固定席を1列外すことで、立見席を増やすことが可能となり、全体で700席程度が確保されます。
アドバイザー	地域の文化施設をつくる時に、そこにできた意味や、そこにあることが住民にどう繋がっていくかということが必要だと感じています。斜里ではミズナラの木を6本くらい残しましたが、元々そこは小学校で、楽しく遊んだ思

	<p>い出があるということで、設計側では不要であるものの、それを残してほしいという論争がありました。今では楽屋に入る時などにそのミズナラの木が目に入り、町民に支持されています。</p> <p>砂川ではかつて上砂川線という線路があり、炭鉱につながる町のシンボルであったということで、その線路をロビーに残しました。</p> <p>それから、ホールの建設に関わった人たちが、床下にサインをして名前を刻むことで、思い入れが強まり自信になっているというところもあります。感傷的かもしれませんが、そういったことがとても大事で、そのような取り組みをしたホールは何故だか活性化しているし、地元からも愛されているという経過が見られます。</p>
コンサル	<p>旭川駅でも、木に名前が入っているものがありますが、そういったことも考えるといいかもしれません。</p>
伊藤委員	<p>遠軽の場合は有名な瞰望岩があります。町のシンボルであり、町民センターから見える位置にあります。他にはあまりありません。</p> <p>また、太鼓の保管場所も具体的に検討しなければなりません。</p>
コンサル	<p>地下には水の道があり、地下の保管庫は地盤的にあまり良くないと思います。</p>
本間委員	<p>これ以上の増面積は難しいと思われませんが、商工会議所として町民センターに入居したいということは以前から申し上げていた中で、図面には反映されてはいないということで、入居できるかできないかの話も早急に決めていかなければならないと考えています。</p> <p>また、事務室以外にも物品を入れる部屋も必要となるということも、皆様にはお知らせしたいと思います。商工会議所として意見している部分ですので、どこかのタイミングで解決していかねばならないと考えています。</p>

3 次回の日程について

説明要旨
<ul style="list-style-type: none"> 第3回は6月9日（金）18時から、第4回は6月23日（金）18時から、ともに3階大会議室を予定している。 ふぁーらいとの見学は、6月9日（金）の17時からとし、視察に引き続いて第3回施設部会の開催としたい。

【意見】

発言者	内容
一同	（賛同の声）

4 閉会

（午後3時00分閉会）

第2回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会出席者名簿

区分	氏名	団体名等	備考
委員	横 田 昌 弘	遠軽町文化連盟	部会長
委員	伊 藤 榮 三	元遠軽町文化センター等を考える会会長	
委員	本 間 克 明	遠軽商工会議所	
委員	秋 田 博	えんがる商工会	
委員	高 橋 利 明	北見地区吹奏楽連盟遠軽支部	
委員	鈴 木 真 吾	遠軽がんぼう太鼓同好会	代理
委員	高 桑 健 次	一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員	
アドバイザー	太 田 晃 正	有限会社時円プランニング代表取締役	
オブザーバー	小野寺 正 彦	民生部住民生活課長	
オブザーバー	金 沢 一 彦	経済部建設課長	
オブザーバー	落 合 一 実	経済部水道課長	
事務局	加 藤 俊 之	総務部長	
事務局	斉 藤 隆 雄	総務部地域拠点施設準備室長	
事務局	今 井 昌 幸	総務部地域拠点施設準備室参事	
事務局	安 西 一 樹	総務部地域拠点施設準備室主任	
事務局	中川原 英 明	総務部地域拠点施設準備室	
コンサルタント	株式会社石本建築事務所札幌支所		1名
コンサルタント	日本都市設計株式会社		1名
計	18名		

欠席：橋口理教委員（遠軽青年会議所）

佐藤登委員（一般公募）